

第4回アジア・太平洋水サミット開催1年前イベントについて

目的

第4回アジア・太平洋水サミット開催の“1年前”という節目に4thAPWS開催記念リレーシンポジウムの“オープニング”を開催することで、“これから”サミットの成功に向けて、市民を含む「オール熊本」で盛り上げよう!という機運醸成を図る。


イベント概要

主催	第4回アジア・太平洋水サミット熊本市運営委員会・特定非営利活動法人日本水フォーラム
日時	令和元年(2019年)10月19日(土) 13:30~16:00
会場	ホテル日航熊本(天草)
対象者	どなたでも参加可能(200人程度)

		プログラム(案)	
受付	12:30~		
開会	13:30~ (10分)	開会挨拶	大西 一史 (4thAPWS熊本市運営委員会委員長(熊本市長))
＜第一部＞ 基調講演	13:40~ (50分)	【第1回】4thAPWS開催記念リレーシンポジウム	
		講師	竹村 公太郎 (特定非営利活動法人日本水フォーラム 代表理事兼事務局長)
		題目	世界の水事情と水サミットの意義
休憩(10分)	14:30~		
＜第二部＞ パネル討議	14:40~ (40分)	パネリスト	大西 一史 (熊本市長) 竹村 公太郎 (日本水フォーラム代表理事) 原 育美 (くまもと未来ネット副代表理事) 大野 芳範 (肥後の水とみどりの愛護基金常務理事)
		コーディネーター	市川 勉 (東海大学教授)
休憩(10分)	15:20~	(舞台展開)	
演出	15:30~ (20分)	書道パフォーマンス	【演出】熊本市立必由館高等学校 書道部
閉会	15:50~ (10分)	閉会の発声	大西 一史 (4thAPWS熊本市運営委員会委員長(熊本市長)) ~第4回アジア・太平洋水サミットに向けて「オール熊本」で一致団結~

基調講演について

世界の水問題の実情などを交えて、アジア・太平洋水サミットの意義についての認識を深め、過去の開催を踏まえた第4回アジア・太平洋水サミットが目指す姿を示すことで、**第4回アジア・太平洋水サミットの成功に向けた機運醸成を図るとともに、日本・熊本における今後の水問題に関する取組を推進する。**

【講師】	
	プロフィール 1945年熊本県山鹿市生まれ。 1970年東北大学工学部土木工学科修士修了後、建設省に入省。 近畿地方建設局長を経て国土交通省河川局長に就任。 2002年に退官後、2006年より現職。インフラからの視点による文明論を展開して活躍。 2015年11月瑞宝中綬章を授章。
	主な著書に「日本文明の謎を解く」(清流出版2003年)、「土地の文明」(PHP研究所2005年)、「幸運な文明」(PHP研究所2007年)、「本質を見抜く力(養老孟司氏対談)」(PHP新書2008年)、「日本史の謎は『地形』で解ける、3部作」(PHP文庫2014年)など多数。
特定非営利活動法人日本水フォーラム 代表理事 兼 事務局長 竹村 公太郎 氏	

パネル討議について

基調講演を受けて、講師とともに熊本で水問題への取組に携わる市民・民間・行政のそれぞれの立場の方々をパネリストにお招きし、「地下水研究」の第一人者である市川東海大学教授をコーディネーターとして討議を行うことで、**第4回アジア・太平洋水サミットの成功に向けた水問題に関する理解を深める。**

書道パフォーマンスについて

第4回アジア・太平洋水サミットのテーマ「持続可能な発展のための水～実践と継承～」において、**鍵となる「次世代を担う若者」**である高校生の書道パフォーマンスにより、「**熊本の水**」への想いを込めた作品を制作し、作品を通して「レガシー」として継承していく。

【演出】	
	熊本市立必由館高等学校 HITSUYUKAN HIGH SCHOOL 書道部



节水ちゃんも一緒に盛り上げます!!

ご参加の場合は事前にお申し込みください。 <お問い合わせ・お申込み先> 熊本市水保全課アジア・太平洋水サミット推進室
 申込締切: 10月17日(木) 電話 096-328-2437